



## 看護の統合と実践

看護学科4回生の「看護の統合と実践」の授業として、「ME機器の理論と操作」「肺炎患者の看護」「糖尿病患者の看護」「狭心症発作時の看護」を臨床により近い状況で演習を行いました。看護部からは、教育インストラクターが参加しました。

今回は、看護学科4回生のWさんとKさんに授業を受けての感想と、なりたい看護師像、今後の課題についてインタビューしました。



Wさん

### 授業を受けての感想

講義、実習で学んだことを生かしてより現場に近い状況で様々な知識や技術を組み合わせて学ぶことができました。また、実際に病棟で働かれている看護師さんからデモストレーションやご指導があり、現場で必要になる力を学ぶことができました。

### 今後の課題

同じ疾患であってもその人に必要な看護は異なってくるので、その人に必要な看護を考え、実践できる力が必要だと思います。また、4月までに今まで学習してきた基本的なことをしっかりできるように復習し、ベースとなる知識や技術を固めていきたいです。



### どんな看護師になりたいか

確かな知識・技術を持った上で、一人ひとりの患者さんやその家族の方と向き合い温かい場、笑顔を届けられる看護師になりたいです。

### 授業を受けての感想

実際、看護師さんからのデモストレーションを受けて、講義では得られない、臨床でのコツを学びました。この講義を受けたことで、頭でわかっていると思っていたことが、実は曖昧で理解できていないことが分かり、今まで、実習は、先生がおられて、守られた環境であったと実感しました。授業を受けたあとは、看護師になるという責任の意識が高まりました。



Kさん



### どんな看護師になりたいか

気持ちは、たった1言で簡単に変わるので、患者さんの気持ちに寄り添える看護師になりたいです。

### 今後の課題

4月から社会人として働くことに不安が大きいです。今できる授業の復習をしっかりして確かな知識・技術を身につけたいです。



教育インストラクターとして、看護学科の「看護の統合と実践」の授業に参加された C4号 W看護師に感想を伺いました。

今年も授業に参加させて頂きました。演習の中で臨場感を感じてもらうことは難しいですが、リアルなエピソードをまじえながら説明することで、少しでも興味をもってもらうのではないかと思います。

今回はME機器についての説明を担当しましたが、このような授業を通じて学生さんと近い距離でじっくり関わる機会は貴重です。特に今回担当した4回生は、4月から看護師として働くという不安が高まっているようでした。看護師なら誰もが通る道です。頑張って乗り越えてほしいと思います。臨床現場で働く看護師として、私は、まだまだ不十分ですが、多くの学生さんに看護の魅力を伝えることができたいなと思いながら、今自分のできる事をしています。

教育インストラクターの活動は、臨地指導の現状や課題をもとに、実習内容の充実と認識統一のために、各部署で受け持てる患者や実習で行える看護技術の一覧表の作成等に取り組んでいます。今後、完成したものが院内で活用され、学生の看護実践能力の向上につながることを期待しています。



## お知らせ

### 【キャリアラダー申請について】

今年度キャリアラダーの受審をされる方で、「ナースナビ」の評価シートに自己評価(数値と総合コメント)の入力ができていない方は、**11月30日(月)16:45**までに入力をしてください。該当レベルの課題、その他詳細は、『ナースナビ』お知らせ欄にある「**KPUMNキャリア開発支援プログラム第6版**」をご参照ください。

### 研修・OSCEのご案内

OSCEベーシックレベルⅠ	12月3日(木)
ベーシックレベルⅢ研修	12月24日(木) 8:00~16:45
ベーシックレベルⅠ研修	1月28日(木) 8:00~16:45
ジェネラリスト研修	2月25日(木) 8:00~16:45

### 看護研究交流会

- \*抄録・論文・発表形式(口演・示説)の希望・看護研究紹介文の提出は、**11月30日(月)16:45**が締め切りです。
- \*発表形式(口演・示説)の希望については、12月中旬に紙面でお知らせします。希望が重なった場合、希望に添えないことがありますので、ご了承ください。

### ランチョンセミナー開催のお知らせ

日時：H28年2月17日(水) 12:30~15:30  
場所：看護学学舎 4階 家庭看護実習室  
対象：産前・産後・育児休暇中の本院看護師  
支援者：T副看護師長



### 公開講座のお知らせ

#### 【ベーシックレベルⅠ研修 -救急看護-】

日時：H28年1月28日(木) 10:00~12:00  
場所：看護学学舎1階 大講義室  
講師：救急看護認定看護師  
内容：「~生命の危険につながる症状や兆候について、救急看護における観察方法・報告のスキルを学ぶ~」  
申込み：ナースナビで申込み。定員50名。  
締切は、1月21日(木)です。

### 【スキルスラボ】

11月より、スキルスラボ支援日はありません。スキルスラボを予約して自己学習にご利用ください。  
◇利用方法◇  
スキルスラボを使用される場合は、キャリアセンターに電話で仮予約をしてください。その後、申請書をお渡しいたします。